

武蔵野市在宅医療・介護連携推進協議会通信

Vol. 1

平成 27 年 8 月 28 日

発行／編集 武蔵野市健康福祉部地域支援課

武蔵野市における医療と介護の連携の状況をできるだけ分かりやすくお伝えするために、「在宅医療・介護連携推進協議会通信」を作成しました。今後も随時発行していきます！

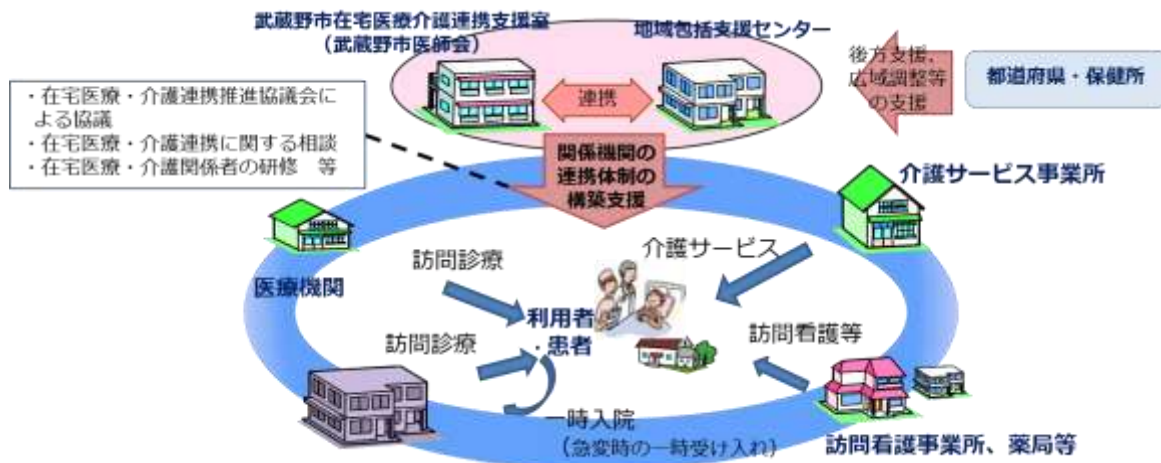
在宅医療・介護連携推進協議会が発足しました！

「在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討」の場として、在宅医療・介護連携推進協議会が設置され、去る平成27年7月29日（水）に市役所会議室にて、第1回会議が開催されました。当日は、委嘱状交付の後、会長、副会長が選出され、会長には、田原順雄武蔵野市医師会副会長、副会長には、武田好乃武蔵野市指定居宅介護支援事業者連絡協議会副会長が選出されました。また、本市における在宅医療・介護連携における課題を解決するため、4つの部会が設置されました（後述）。今後は各部会での検討を進めていくこととなります。当市においては、平成24年度から行ってきた在宅支援連絡会を発展させる形で、さらに医療・介護の連携を促進していきます。



在宅医療・介護連携推進事業とは？

【在宅医療・介護連携のイメージ図】（厚生労働省資料をもとに作成）

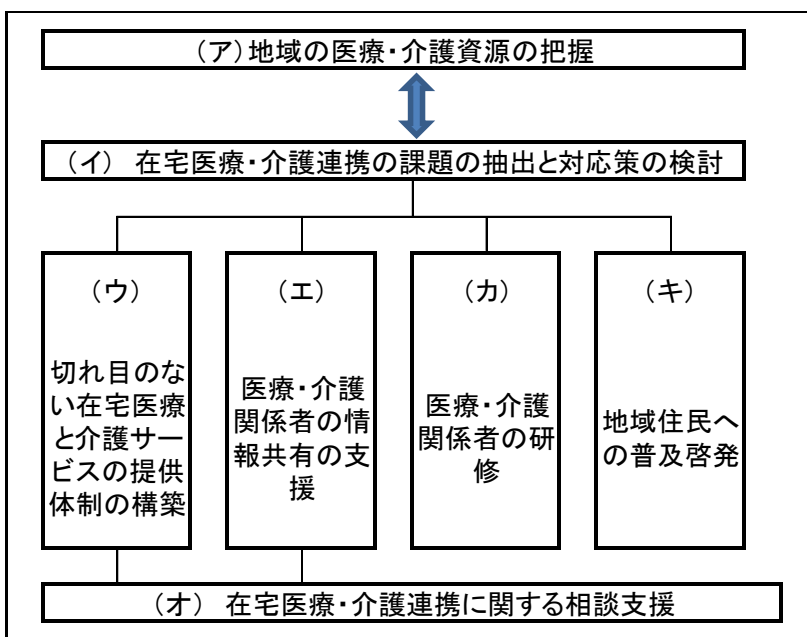


平成27年4月より、在宅医療・介護連携推進事業が介護保険法に基づく地域支援事業に位置づけられました。今後、医療と介護サービスを受けながら地域で生活する市民が増えることから、保健、医療、介護及び福祉事業に関わる者の連携を深め、医療と介護の切れ目ない支援を行うことにより、誰もが地域で安心して暮らし続けられる仕組みづくりを推進していきます。

武蔵野市の在宅医療・介護連携推進事業について

在宅医療・介護連携推進事業は以下の8つの事業から成り立っています。武蔵野市では、すでに取り組んでいることも多いのですが、以下の取組方針を立てて、取り組んでいきます。

| 在宅医療・介護連携推進事業の事業項目 | | 武蔵野市の取組方針 |
|--------------------|-----------------------------|--|
| ア | 地域医療・介護サービス資源の把握 | ・医療・介護サービスマップの作成 ・武蔵野市介護サービス事業者リストの活用 |
| イ | 在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応の協議 | ・「在宅医療・介護連携推進協議会」を設置し、武蔵野市における医療・介護連携のルール等を協議 |
| ウ | 切れ目のない在宅医療と介護サービスの提供体制の構築推進 | ・訪問看護ステーションとケアマネジャーとの連携強化のための訪問看護ステーションへの補助金の新設 ・チーム医療体制・チームケアの推進 |
| エ | 医療・介護関係者の情報共有の支援 | ・脳卒中地域連携パス、もの忘れ相談シート等既存のツールの検証と改善 ・ICTの活用によるリアルタイムな情報共有の促進 |
| オ | 在宅医療・介護連携に関する相談支援 | 「在宅医療介護連携支援室」を武蔵野市医師会に設置し、医療・介護関係者の相談・調整を行う |
| カ | 医療・介護関係者の研修 | ・地区別ケース検討会等の活用 |
| キ | 地域住民への普及啓発 | ・健康づくり事業団による情報提供・普及啓発 ・講演会・シンポジウム等の実施 |
| ク | 二次医療圏内・関係市区町村の連携 | ・東京都多摩府中保健所等との連携による圏域のネットワーク強化 |

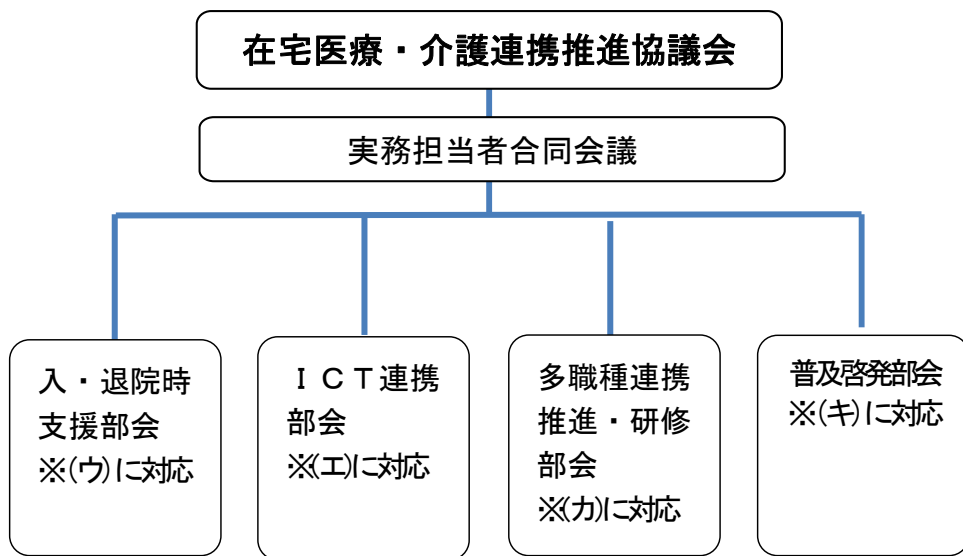


上記の8つの事業を整理したものが左の図になります。各事業は密接に関連しているところですが、武蔵野市では、ア、イの事業については全体で協議し、オについては、武蔵野市医師会に「在宅医療介護連携支援室」

を設置します。(後述) ウ、エ、カ、キの事業については、別途部会を設置し、具体的な協議、対応策の検討を行っていきます。

4部会の設置と今後のスケジュール

【部会の設置】



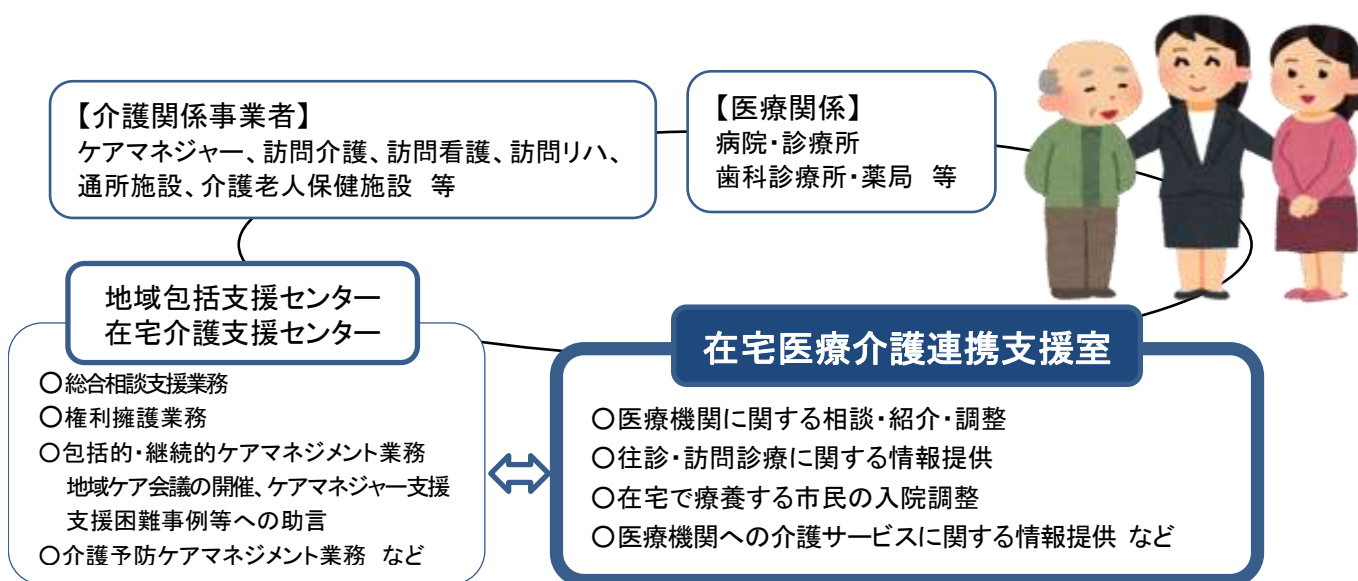
在宅医療・介護連携推進事業のウ、エ、カ、キを具体的に検討していく場として、左の4つの部会を設けました。今年度はこの4つの部会において検討を進めていきます。

【27年度のスケジュール】

| 年 | 月 | 協議会 | 部会 | 関連する会議等 |
|----|----|-------------------------|---------------------|--------------------------------|
| 27 | 4 | 第1回準備会 | | |
| | 5 | | ICT連携コア会議 | |
| | 6 | 第2回準備会 | ICT連携関係者会議 | 地域包括支援センター運営協議会① 地域自立支援協議会① |
| | 7 | 第1回協議会 ※実務担当者会議と合同開催 | | 新総合事業の実施に伴う訪問事業通所事業合同説明会 |
| | 8 | | 8/28 実務担当者会議 | |
| | 9 | | 各部会活動開始 認知症連携研修会 | 地域自立支援協議会② |
| | 10 | | 脳卒中地域連携パス研修会 | 健康福祉総合計画・地域リハビリテーション推進会議① |
| | 11 | | | 地域包括支援センター運営協議会② 地域自立支援協議会③ |
| | 12 | | | 12/12 ケアリンピック |
| 28 | 1 | 第2回協議会（下旬予定） | 合同研修会・交流会（予定） | 地域自立支援協議会④ |
| | 2 | | | 健康福祉総合計画・地域リハビリテーション推進会議② |
| | 3 | | | 地域自立支援協議会⑤ |

27年度はおおむねこのようなスケジュールで進めていきます。

在宅医療介護連携支援室を設置しました！



平成27年7月1日より、医療機関や介護関係者の各種サービスに関する相談窓口として、「武蔵野市在宅医療介護連携支援室」を武蔵野市医師会館内に設置しました。相談日・相談時間・連絡先は下記のとおりです。相談内容に応じて、事業所や医療機関にも訪問します。どうぞご利用ください。

- ・相談日 月・火・木・金
- ・相談時間 午前9時から午後5時まで
- ・電話番号 0422-39-8780
- ・FAX番号 0422-39-8781
- ・Eメールアドレス musashi-renkei@iaa.itkeeper.ne.jp

ICT 連携の現状について

ICT（情報通信技術）の活用による連携については、昨年度より武蔵野市医師会でMCS（メディカル・ケア・ステーション）というアプリケーションを活用した連携を進めています。完全非公開型のアプリケーションで、多職種がリアルタイムに情報共有が可能となり、従来電話やFAXで行っていた連絡が効率的にできるようになるなどメリットも多いのですが、個人情報の問題を含め、課題も多いのが現状です。

今後は、実際に運用を進めながら、ICT連携部会で連携におけるルール等を確認し、職種や所属する組織を超え、関係者間の役割の理解や連携を進めるための多職種連携のツールとしてICTを効果的に活用できるようにしていきます。

【事務局】

武蔵野市健康福祉部地域支援課 勝又・田上

〒180-8777 武蔵野市緑町2-2-28 電話番号 0422-60-1941（直通）FAX 0422-51-9218

メールアドレス SEC-CHIIKI@city.musashino.lg.jp